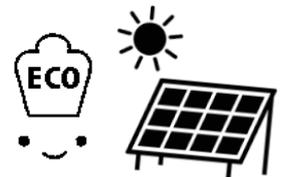


8・9月主催イベント


カフェ 「こどもエコカフェ」

電気もガスもないとき、どうするの？—おひさまの恵みいっぱいのソーラーキッチンや災害が起きたときにも役立つ楽しいエコワークショップ。持続可能な自然エネルギーについてみんなで考えてみよう！

- ◆日 時：8月26日(日) 10:00～12:00 ◆場 所：ちがさきサポセン
- ◆講 師：西川 豊子さん(NPO 法人ちがさき自然エネルギーネットワーク事務局)
- ◆内 容：ソーラーキッチン、紙食器、ペットボトルで温水、食廃油キャンドル、エコクイズ、
発電体験(手回し発電)、パネル展示など ※天候により内容を変更する場合があります
- ◆定 員：小学生以上の子ども 20 名(保護者および未就学児の同伴可) ◆参加費：無料
- ◆申 込：8月1日(水)より受付開始、先着順

NPO講座 「市民活動の SNS 活用術」

Facebook や Twitter などの SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)は、Web 上で人と人がつながるコミュニケーションツール。一緒に活動する人や支援者を増やすために、活動への思いや報告、イベント告知など誰に何を伝えたいのか、SNS の種類やそれぞれの特徴を知って効果的に上手に活用する方法を学びます。

- ◆日 時：9月29日(土) 18:00～20:00 ◆場 所：ちがさきサポセン
- ◆講 師：山田 泰久さん(NPO 法人 CANPAN センター代表理事)
- ◆定 員：30 名(対象：市民活動団体など) ◆参加費：500 円(資料代)
- ◆申 込：9月1日(土)より受付開始、先着順

募集 平成 31～32 年度実施「市民提案型協働推進事業」の応募が始まります！

▶市民活動団体等と行政の協働に向けた意見交換会 開催！（※市民提案型協働推進事業への応募の必須条件）

「まちの課題解決に向けて意見交換」▷▷▷市の担当課と「協働推進事業実施の可能性」を中心に、協力し合うことができる接点やそれぞれの立場でできることについて意見交換を下記日程で開催します。

第1回	9月6日(木)	10:00~11:30	市役所本庁舎4階 会議室1	第5回	9月11日(火)	10:00~11:30	市役所分庁舎5階 会議室D
第2回	9月6日(木)	18:00~19:30	市役所本庁舎4階 会議室4	第6回	9月11日(火)	18:00~19:30	市役所本庁舎4階 会議室2
第3回	9月8日(土)	13:00~14:30	市役所本庁舎4階 会議室4	第7回	9月14日(金)	14:00~15:30	市役所分庁舎5階 会議室F
第4回	9月8日(土)	15:00~16:30	市役所本庁舎4階 会議室4	第8回	9月14日(金)	18:00~19:30	市役所本庁舎4階 会議室1

- ◆申込：8月20日(月)までに申込書をサポセンへ提出（申込書フォームはサポセン HP からダウンロード可）

「協働推進事業制度説明会」

- ◆日 時：8月6日(月) 18:00～ ◆場 所：市役所本庁舎4階 会議室1
- ◆申 込：7月31日(火)までに茅ヶ崎市役所 市民自治推進課 協働推進担当へ TEL 82-1111

特集

～知恵を出し合うことで、新たな価値や仕組みが生まれる～

“協働”のまちづくり



▶協働ってなに？

「協働とは、『異種・異質の組織』が、『共通の社会的な目的』を果たすために、『それぞれのリソース（資源や特性）』を持ち寄り、『対等の立場』で『協力して共に働く』こと」。

市民活動団体が協働する相手は、行政や事業者、地域組織などさまざまですが、「それぞれの立場や違いを理解し、尊重し合う」「自律性や自立性を保ちながら対等な立場で関わる」「協働の目的は何か？が明確にされ、お互いにその目的を共有している」ことが大切です。

（特定非営利活動法人日本 NPO センター <http://www.jnpoc.ne.jp> 「NPO に関する Q&A」NPO の基礎知識」より一部引用）

▶茅ヶ崎市における協働

「協働」は、「自治基本条例」や「市民活動推進条例」でも地域の課題を解決するための手法として明記されています。協働の実施形態は事業協力、共催、実行委員会など様々で、事業の目的や性格、期待する効果、協働する相手方の特性等から検討し、適切なものを選択することになります。

（茅ヶ崎市 <http://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/shiminsanka/kyodosuishin/1007726.html>

市民活動＞協働推進事業「協働のガイドライン（平成 27 年 3 月改訂版）」参照）

▶行政との協働により期待される効果

市民にとっては、ニーズにあった、より良い公共サービスを受けられる、選択肢が増えることなど受益者としてのメリットがあります。また、専門知識を生かすなど主体的に事業に参加できる機会が増え、市民主体のまちづくりが進められることになります。市民活動団体にとっては、活動の目的や理念が広く認知され、社会的信頼度の向上や組織基盤の強化、安定化にもつながります。そして、協働は、行政にとっても、顕在化していない新しい地域課題の可視化（見える化）や業務の見直し、透明性の向上、職員の意識改革をもたらすなどの効果が期待されます。



「市民提案型協働推進事業」に取り組んでみませんか？

グローバル化と少子高齢化が進む私たちの地域社会は、これまでにないスピードで変化し、少し前までは予測できなかった新たな課題が日々生まれています。市では、市民活動団体、行政がそれぞれ単独で行うよりも、お互いの特性や専門性を活かしながら協力して取り組んだ方が効果的な事業についての企画提案を募集しています。

●平成 28・29 年度実施の市民提案型協働推進事業

- ・子育て世代のための生涯学習交流サロン Tsu・mu・gu ちがさき
（mam 04×文化生涯学習課）
- ・美術「みるっこ」プログラム事業
（NPO 法人赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会×文化生涯学習課）
- ・これから働きたいママのための起業・就業支援事業
（うみのあお、そらのあお×男女共同参画課・雇用労働課）

●平成 29・30 年度実施の市民提案型協働推進事業

- ・ハマミーナ魅力 UP 大作戦
（特定非営利活動法人まちづくりスポット茅ヶ崎×文化生涯学習課・保健福祉課）
- ・防災への動画活用
（特定非営利活動法人湘南ふじさわシニアネット×防災対策課）
- ・中学生への学習支援事業－わかる喜びを、生きる力に－
（特定非営利活動法人こども応援丸×学校教育指導課）



「協働推進事業制度説明会」「市民活動団体等と行政の協働に向けた意見交換会」の日程詳細は P1 参照

もっと知りたい！サポセンのこと

『市民活動応援プログラム』 2018年6月

報告

ラベンダーカフェ 2018



6月17日(日)15:00~17:00、サポセンにて6団体10名の方と一緒に開催しました。テーマは「団体の手作り品や支援品販売」について。ハーブティーとサポセン花壇のラベンダーがほんのり香るスタッフ手作りのクッキーで、和やかに情報交換しました。

障がいのある方の自立支援や国内外の復興支援、活動資金づくりなどで制作した物品が紹介されると、「どこで売っているの?」「購入したい」という声があがる

一方、団体からは「常設で物品を販売できる場所が少ない」「イベントに参加できても販売のための人手を確保するのが難しい」というお悩みが寄せられました。活動に理解のあるお店に置かせてもらっているケースもありますが、まだまだ限定的です。サポセンでは、現在「サンチャイネパールねばるば」のドリップコーヒーを常設販売していますが、今回の話を受け、物品販売ができるよう、回数や運営ルールなどについて団体と一緒に検討してゆきたいと思います。



茅ヶ崎で活躍中のNPOを追っかけレポート!

さぽちゃんが行く!

登録団体 編

「小出川に親しむ会」

1987年発足。会員50名。小出川に親しみながら、気づき、考え、そして行動する中で「小出川の自然環境を保全していきたい」という願いを込めて活動しています。活動30年を記念して会の「三十年誌」の発行も予定しています。

《代表の丹沢さんにこれまでの活動や思いをお聞きしました》

緑が環境を守る

30数年前、鶴嶺公民館で「子どものしあわせ読書会」の活動をしていたお母さんたちと、小出川の周辺に「新湘南国道」の建設が進む中、「少しでも良い景観や環境を残せるように」と、会が立ち上がりました。

20年前、小出川の赤橋付近に地域の方と植えた約600本の小さな苗木は、今では緑が大いに繁り、大気浄化、防音対策など周囲の環境を守ってくれています。

川の護岸工事に際しては、「コンクリートではなく自然と共生する護岸にしてほしい」と10年間、国へ提案を続け、熱意と重要さが伝わり、自然を残す「多自然型工法」が採用されました。さらに高架下を地域に開放することを要望し、今ではタイヤ公園と呼ばれ、子どもの遊び場・憩いの場として親しまれています。

広がる多彩な活動

大気汚染や水質調査の他、川そうじ、植物・野鳥観察、田んぼづくり、小学校の授業協力、自然豊かな場所へのハイキングなどの活動があります。メンバーが各々の得意な分野で力を発揮し、肩肘をはずし、仲良く楽しく活動し、それが地域や社会貢献に繋がっています。その長年の功績に対し「平成29年度かながわ地球環境

賞」を受賞し、さらに今年度は県から推薦されて環境省「地域環境保全功労者表彰」を受けました。15年前には国土交通省「日本水大賞」を受賞するなど地道な活動が評価されていることをメンバー一同喜んでいました。7月21日(土)には25回目の「お魚びっくりコンサート」が小出川の中原橋下流の親水護岸で今年も開催されます。始めた頃は、水遊びだった催し物も、今では地域の多くの方が参加し、色んな楽器の演奏が加わり、輪が広がっていきました。

次世代のために

小出川周辺はご自身が育った山梨の風景と思いを重ねることがあるそうです。「子どもの頃、綺麗な川で遊んだ良い思い出があるように、少しでも多くの自然を残し、次世代へ伝えていきたい。そして、子どもたちに川のこともっと知って“川に親しんで”、川で遊ぶ知恵も学んでもらいたい。これからも四季折々の風景が楽しめる自然豊かな小出川を大切に、みなさんと一緒に楽しく活動を続けていけたら。」と、生き活きとお話されている様子が印象的でした。



視察・研修受入／講師派遣

6/13 茅ヶ崎市社会福祉協議会 ボランティア大学講座 「市民活動分野について」 @さがみ農協ビル

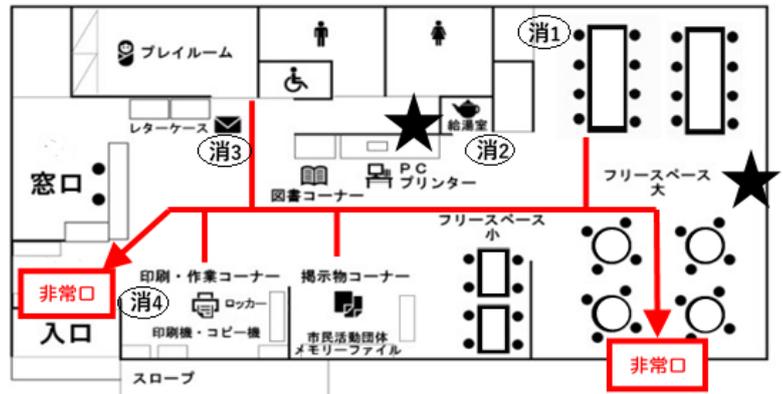
サポセン館内【緊急避難時経路 非常口及び消火器位置】の表示設置について

地震をはじめ、津波や火災などいつ起こるか予測できない災害に備える必要があります。

緊急避難する際の経路・非常口・消火器の設置場所(消1~4)を表示したポスターをフリースペース大(★)とPCプリンター横(★)の2箇所に掲示しています。館内ご利用の際にご確認ください。

サポセンでは毎年9月に利用者みなさんと防災訓練を行っています。(かながわシェイクアウト) 災害発生時には、まずは自分の身の安全を守り、その後、サポセンスタッフの指示に従ってください。

消1~4・・・消火器設置箇所(4箇所) ★・・・緊急時避難経路掲示箇所



「市民活動団体ガイドブック 2018」冊子版 8月下旬 完成予定

デザインや内容を、より見やすく・分かりやすく刷新！ 市民活動団体の“情報本”としてお役にください。(WEB版も8月に一斉更新予定です)

飲み物を持参ください



サポセンには飲料水の自動販売機がありません。これからの季節は、特に飲み物の持参をオススメします。給湯室のグラスなどは自由にご利用ください。

広報ちがさき(毎月15日号) 「市民の活動だより」掲載団体紹介(9月まで)

- ▶7/15号：特定非営利活動法人ちがさきプロジェクト
- ▶8/15号：九条の会 ちがさき
- ▶9/15号：リトルアポロズ



FM83.1 レディオ湘南 茅ヶ崎市広報番組「はまかぜちがさき」

毎月第4木曜日 8:15~8:20(5分間)、市民活動のイベントなどが紹介されます。ぜひ視聴ください。

【サポセンカレンダー】	2018年7月							8月							9月						
	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
							1			1	2	3	4	5						1	2
	2	3	4	5	6	7	8	6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9
	9	10	11	12	13	14	15	13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16
	16	17	18	19	20	21	22	20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23
	23/30	24/31	25	26	27	28	29	27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30
	○休館日：7/18							○休館日：8/15							○休館日：9/19						
	□館内利用制限日：フリースペース(大)							□館内利用制限日：フリースペース(大)							□館内利用制限日：フリースペース(大)						
	・7/14 ユースボランティア オリエンテーション(14:00~18:00)							・8/23 カフェ de ボランティア (15:00~19:00)							・9/29 NPO 講座(17:00~21:00)						
	・8/26 こどもエコカフェ(9:30~13:00)																				

※主催イベント開催のため上記以外でもフリースペースのご利用を制限させて頂く場合があります。ご理解ご協力の程お願いいたします。

ちがさき市民活動サポートセンター

- ▶開館時間 9:30~21:30
- ▶休館日 毎月第3水曜日、年末年始(12/28~1/3)
- ▶アクセス JR茅ヶ崎駅北口より徒歩10分程度・駐車場14台・障がい者用駐車場1台・駐輪場あり
- ▶連絡先 〒253-0041 神奈川県茅ヶ崎市茅ヶ崎3-2-7 TEL/FAX: 0467-88-7546
ちがさきサポセン 検索 Eメール: s-center@pluto.plala.or.jp
- ▶指定管理者 認定特定非営利活動法人 NPO サポートちがさき(指定管理期間：2017年4月1日~2021年3月31日)

サポセンキャラクター “さぼちゃん”

